講座番号 歴史・郷土史　協賛 NPO法人　横濱金澤シティガイド協会

018 歴史に親しむ金沢　その３
江戸時代を中心として

講座内容

この講座は2年間(春期、秋期×2回)を受講することで古代～近代までの金沢区を中心とした政治、文化、庶民の生活等を分かり易く解説し、理解していただくことを目的としてる。第一回には鎌倉時代を中心に、第二回は室町時代から戦国時代、今回は江戸時代を中心とした話題を提供して、理解を深めたい。次回は江戸幕末～近代における金沢区を中心とした話題を提供する。

期　間	5月30日～6月27日	受講料	4,000円
曜　日	土曜日	定　員	40名
時　間	10：00～12：00	会　場	金沢八景キャンパス
回　数	全5回	持ち物	筆記用具
教　材	講師が配布するレジュメやプリント		
備　考	第4回(6/20)は街歩きを行います。詳細は講座内でお知らせします。		

講座スケジュール

回数	日　程	内　　容	担当講師
1	5月30日（土）	**金沢における新田開発、塩業、湊と流通** 新田開発は成功と失敗の連続、塩業の盛衰、湊での物流を考察する。	田中 保
2	6月　6日（土）	**米倉氏による立藩から維新廃藩までの金沢藩** 金沢区内には米倉氏が設立した金沢藩があり、その末期には激動の幕末を迎えた。米倉氏の歴史、金沢藩の設立経緯、藩の人的・物的状況を説明するとともに明治維期の戊辰戦争など激動期に小藩ながらどのように行動したかを概説する。	栗林 信夫
3	6月13日（土）	**江戸城内における刃傷事件を概説** 江戸城内で起きた幾つかの刃傷事件を豊島明重事件や浅野長矩事件を中心に概説する。	柳下 五介
4	6月20日（土）	**街歩き　街歩きによる歴史体験(富岡の古道を通って)** ルート：京急富岡駅⇒富岡の古道⇒経塚⇒谷戸坂地蔵尊⇒悟心寺⇒持明院⇒宝珠院⇒豊島明重陣屋跡⇒直木三十五碑⇒慶珊寺⇒長昌寺⇒富岡八幡宮⇒京急富岡駅	横濱金澤シティガイド協会
5	6月27日（土）	**ジャック・マンデ・ダゲールの発明した写真技術と横浜・金沢** 1839年、ダゲールによって発明された写真技術は複数のルートにより日本に紹介された。これらの写真技術により横浜金沢はどのように撮影されたか、又、横浜写真と言われる着色写真はどのようにして生まれたかについて概説する。	村尾 篤彦

講師紹介

コーディネーター
村尾 篤彦(むらお あつひこ)
NPO法人横濱金澤シティガイド協会元理事長　ガイド歴11年
「ジャック・マンデ・ダゲールの発明した写真技術と横浜・金沢」の講義を担当

田中 保(たなか たもつ)
NPO法人横濱金澤シティガイド協会現副理事長　ガイド歴6年
「金沢における新田開発、塩業、湊と流通」の講義を担当

柳下 五介(やぎした ごかい)
NPO法人横濱金澤シティガイド協会元理事　ガイド歴8年
「江戸城内における刃傷事件を概説」の講義を担当

栗林 信夫(くりばやし のぶお)
NPO法人横濱金澤シティガイド協会現監事　ガイド歴6年
「米倉氏による立藩から明治維新廃藩までの金沢藩」の講義を担当